

# ヒノキの箸

最近ではマイ箸を持っている人をよく見かけます。  
西川材ヒノキの間伐材を上手に削って、自分だけのマイ箸を作りましょう。間伐材を利用するので、環境学習にも最適です。



対象	4年生以上	実施時期	通年
持ち物	軍手		

## ねらい

- ・想像力・表現力を高める
- ・西川材間伐材の活用
- ・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
- ・生活、文化を学ぶ。

## 実施の流れ

### 打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、本所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆説明は本所職員が行います。

### 以降は、各団体が中心となり進行してください

#### 準備（1 作業台 2～3 人程度）

- ① 作業台（丸太イス）を準備します。
- ② ナイフ（人数分）、材料（人数分）、作業マット（人数分）、紙ヤスリ（人数分）、マジック  
団体引率者が刃物の本数を数えます。

#### 実施

- ① ナイフで木の四すみを削ります。
- ② 2本のバランスを見ながら削ります。※先が細くなりすぎないように注意しましょう。
- ③ だいたいの形ができあがったら紙ヤスリで丁寧に仕上げていきましょう。
- ④ 必要に応じて名前などを書きます。
- ⑤ スポンジで蜜蝋ワックスを薄く塗る。

#### 片付け

- ① 道具類は入っていたケースに入れ、あった状態に戻します。団体引率者が刃物の数を確認してください。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻します。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃除します。ゴミは職員が用意したゴミ袋にまとめてください。

#### まとめ

- ・ふりかえり

## 留意点

- ①刃物を使用します。正しい使い方を守ってケガの無いよう活動しましょう。
- ②材料を押さえる手は軍手を装着し、刃物は素手で持つようにしましょう。
- ③隣の人との距離を70cm以上はなし、刃物が当たらないようにしましょう。

- ④細くなりすぎると、強度が落ちてしまいます。少し太いくらいの方が使い易く、折れにくいです。
- ⑤口に入れるものなので、ささくれやでっぱりがない、滑らかな表面になるように削るといいです。
- ⑥後片づけは全員で協力して行い、次の団体が気持ちよく活動できるようにしましょう。